

# 2015年秋期幹事会報告

2015年10月24日(土)

NO2-8

地域連絡部 部長

瀬戸田 誠

## 1、 地域慶友会との連携強化（地方通信三田会の高齢化と卒業塾員の激変対策）

地域の慶友会と連携し活動している三田会は、活発で後継者も育成されている。高齢化、卒業塾員減少の著しい地方では、深刻な問題であるが、活発に活動されている通信三田会の代表者と意見交換されるのも有効な手段。

《モデル通信三田会の一例》

札幌・栃木・群馬・東京・神奈川・愛知・三重・京滋・長崎・熊本等。

## 2、 幹事会役員の整理統合

幹事会名簿に掲載されている幹事会役員で、幹事会出欠連絡は来ているが数年も幹事会欠席が続いている幹事の整理が必要と思われる。関東周辺在住でも、秋期幹事会でさえ欠席が続くことは残念。地方の幹事は春・秋共に遠方にも関わらず、熱心に出席されています。欠席幹事の自覚と役員交代の是正が必要。

## 3、 合同通信三田会の推進

各地域で開催されている合同通信三田会は、それぞれ効果的な活動として継続されています。

特に、地方に於ける連携強化は、高齢化や塾員減少化にも効果的。

以上